ナンバリング	授業科目名(科目の英文名)	区分・【新主題】/（分野）	授業形式
EU41D201	学校経営プロジェクトⅠ (Field Study of School Management Ⅰ)	実習科目	対面

必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語	担当形態
選択必修	3	1	教育学研究科	通年	他	日本語		複数(共同)

担当教員	氏名　清國祐二、熊丸真太郎、大島崇、山本遼、渡邉英樹、安田憲司、久保隆、友成洋、廣田秀俊 E-mail　kubo-takashi@oita-u.ac.jp　内線　6130
授業の概要	附属4校園、関係機関等における観察・体験等とその省察を通じて、職務や意義について理解を深めるとともに、現任校の現状を相対的に捉え、学校経営上の課題を明らかにする。 観察・体験における研究枠組みの設定および実習の成果・課題の明確化などを目的とする省察科目「学校経営課題研究Ⅰ」との有機的な連関を図りながら学修を進めていく。その際、必要に応じて、他科目の学修内容を関連づけたり、新たな情報収集を行ったりするなど、理論と実践の往還が図られるよう配慮する。

具体的な到達目標		DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7
目標1	附属4校園および関係機関等において職務のあり方や職務の意義を説明することができる。		○						
目標2	附属4校園および関係機関等の業務について観察・体験することができる。		○		○				
目標3	観察・体験に基づいて現任校の現状を相対的に捉えることができる。		○	○					
目標4									
目標5									
目標6									
目標7									
目標8									
目標9									
目標10									
	各DPへの関連度（計10）		6	3	1				

授業の内容	
1	附属4校園のうち小学校・中学校・特別支援学校での実習等（2.5日）
2	大分県教育委員会での実習等（0.5日）
3	派遣元教育委員会での実習等（5日）
4	エデュ・サポートおおいたでの実習等（4日）
5	大分県中央児童相談所での実習等（2.5日）
6	児童心理治療施設愛育学園はばたき及び敷戸小はばたき分校・植田東中はばたき分校での実習等（0.5日）
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	

アクティブラーニング				
A:知識の定着・確認	○	学校または関係機関での実習（インターンシップを含む）	その他の工夫	
B:意見の表現・交換	○			
C:応用志向				
D:知識の活用・創造				

授業時間外学修の内容と想定時間		
	準備学修	実習校，実習機関の概要の調査と整理（10ｈ）
	事後学修	実習日誌の作成，観察・経験した事項等の整理（58ｈ）
	想定時間合計	68

教科書	大分大学大学院教育学研究科教職開発専攻『教職大学院　実習の手引き』ISBNなし
参考書	必要な資料等は大学より配付する。

成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	実習報告の内容	50%	○	○								
	実習日誌や観察記録等による総合的評価	50%	○	○	○							

注意事項	
備考	
リンク	URL
担当教員の実務経験の有無	○
教員の実務経験	清國（高校）／渡邉（小・中、教委事務局）／安田（小・中、教委事務局）／久保（中・義務教育学校）／友成（特別支援学校・教委事務局）／廣田（小学校）
実務経験をいかした教育内容	教諭（清國）、校長及び教育事務所長（渡邉）、副校長及び教育事務所長（安田）、校長（久保・友成・廣田）としての学校現場や教育行政現場での実務経験をもとに，学校経営全般に係る指導を行う。